

支えあいのまちづくり協議体（日本橋地域）実施報告

中央区に住む方・働く方ができる支えあいの形について、身近な地域で話し合う「支えあいのまちづくり協議体（第2層協議体）」の令和7年度第3回目を、日本橋地域（はまる一む）で開催しました。

1. 実施日

令和7年12月2日（火）16:30～18:00

2. 出席者

日頃高齢者と関わる機会の多い地域住民、関連機関、生活支援コーディネーター 計6名

3. 内容

・事務局より、ささえあいのまちづくり協議体情報交換会の報告、参加者の感想

・意見交換

- ① 今後の取り組みについて
- ② 今後のスケジュールについて

●ささえあいの街づくり協議体情報交換会の報告

- ・ 京橋地域では、地域住民の自発的な取組として、自営業の店舗を活用し、誰でも気軽に立ち寄れる居場所づくりが行われている。
- ・ 同様の取組は日本橋地域でも実施されており、今後、こうした取組が他の地域にも広がっていくことが望ましいとの意見があった。
- ・ 月島地域では「集まれ!スマサポまつり」を開催し、スマホを題材に地域の高齢者同士の交流を図った。また、晴海地域の高齢者の健康促進のために晴海地域のマップを作成している。

●意見交換

①今後の取り組みについて

- ・ イベント実施時の広報手段として、地域の「マルシェ」を活用するのはどうかと案が挙がった。
- ・ 浜町エリアマップについて、視点を変え、歴史的な名所を追記することについて検討してはどうかとの意見があった。
- ・ マップの内容と関連づけ、歴史をテーマにしたイベントの実施について提案があった。
- ・ 年配の参加者から、楽器の演奏会に参加した時に懐かしい音楽を聴くことができうれしかったとの声を聞いたため、その関連のイベントはどうかと意見があった。
- ・ 体育館を会場として、音楽に関するイベントを実施する案が挙げられた。
- ・ マップ作成とイベント実施を組み合わせ、二本立ての構成で進めることについて意見が出た。
- ・ マップに掲載する情報の更新方法や体制について検討が必要との指摘があった。
- ・ 地域課題について、現在の状況を踏まえ再選定が必要ではないか、当初設定した課題とのずれが生じている可能性があるとの意見があった。
- ・ 「浜町集中月間」といった形で、入退場自由の展示を行う案が提案された。

- ・ 現在の日本橋地域と過去の日本橋地域の違いをテーマにした上映会を実施し、併せてクイズ等を通して交流を図る案が挙げられた。
- ・ 今回のイベント実施時には、アンケートを実施し地域住民のニーズなどを調査した方がよいのではないかとの意見があった。
- ・ 認知症の方を対象とした「ずっとび鑑賞会」という取組があるとの紹介があった。

③ 今後のスケジュールについて

- ・ 地域の歴史をテーマとした映像鑑賞やクイズ等を内容とするイベントを開催する。
- ・ 開催場所は「はまる一む」とする。
- ・ 開催時期は、過ごしやすい季節である来年9月頃とする。
- ・ イベントの写真などについては地域住民の方に声掛けしお借りする。

4. 次回協議体:

令和7年2月24日(火) 16:30~18:00 多世代交流スペース「はまる一む」